

はんにゃり

がんばるママのおたすけフリーマガジン

平成29年12月25日発行

今回は巻頭特集記事として、さまざまな地方ごとに異なる掛け声や、選択に困った場合の、ある種、神頼み的に唱える言葉などを、実際に聞き取り調査を行いました。

同じ地方に住む方は、「あー、そつそつ」と共感し、また、異なった地域の文化に触れると「へえー!」と驚きや新しい発見もあるかと思えます。

ご夫婦で出身地が異なっていたり、親子で昔と今、どんな風に言っていたのかと、夫婦や親子での会話のきっかけにもなればいいかなと思います。



坊主めくりのローカル・ルール

これやこの
行くも帰るも
別れては
知るも
知らぬも
逢坂の関

物を選ぶのに迷った際に使う「どちらにしようかな…」の後に続く言葉



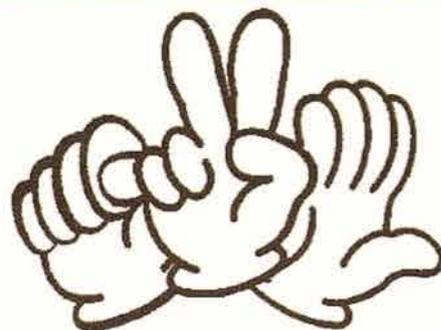
集団から体操などのために 広がる際の合図

なんどしーやー



© 播州弁ラジオ体操

チーム分けするときの、
グーとパーを使った掛け声



体操の隊形にひらけ! やー!ー!

「体操の隊形に開け!」「やー!ー!」と聞けば、懐かしく思う方もたくさんおられると思います。

学校の体育の時間、体操が始まる前に先生がかかる号令。

「体操の隊形に開け!」

生徒たちがあげる拳。

「やー!ー!ー!」

掛け声とともに隣同士でぶつからない間隔に広がります。

この当たり前の呪文のような掛け声と動作は実は・・・神戸発祥であり、兵庫県独特の文化だそうですよ♪

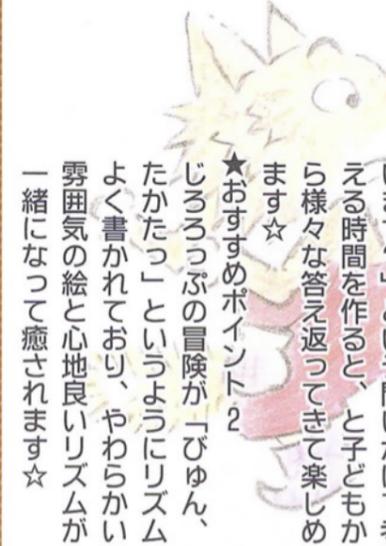
ご存知でしたか?



にじいろほんたな

「いっもん、もういっつー」といながらなんでももらっていくのは変わらないのですが、じろろつぶの行動は知らないうちに、ただの悪さから人助けに……意図していない人助けのなかで、じろろつぶは龍に出会います。

龍があまりに虫歯が痛くて暴れていたところ、じろろつぶがい



★おすすめポイント2
じろろつぶの冒険が「びゆん、たかたつ」というようにリズムよく書かれており、やわらかい雰囲気絵と心地良いリズムが一緒にあって癒されます☆

「よくばつぎしねのじろろつぶ」(福音館書店)

今回ご紹介する絵本は、「よくばつぎつねのじろろつぶ」です。これは、おちばの山で育ったきつねのじろろつぶが主人公の物語です。なんでもかんでも独り占めしようとする、大変欲張りなじろろつぶ。ある日、ひきがえるが履いていた「魔法のくつ」を取り上げ、自分で履いてみたところから展開が変わってきます。

つものように「いっもん、もういっつー」ときらりと光る虫歯に飛びつきます。すると龍はびっくりして大きくくしゃみをし、痛い虫歯がとれたのです。じろろつぶはその大きなくしゃみで飛ばされ、今でももらったものは魔法のくつを含め全部飛んでいってしまいます。

その後、大人になったじろろつぶはなんと歯医者さんに。子ども時代は両親を悩ませるほどの欲張りでしたが、そのときの経験が役に立ったようです。なにがきっかけになるか、わからないものです。

★おすすめポイント1
最後の「それかなんねなんにちたつて、おとなになったじろろつぶ、なんになつたとおもいます？」という問いかけで考える時間を作ると、子どもから様々な答え返ってきて楽しめます☆

★母の日の為に1年生はピースで指輪を作ります。「ママのことを考えて考えて作ったよ」と言っていたと、子どもから貰ったお母さんが嬉しそうに話していました。それだけでもキーンとなるのに、次の瞬間、ママに手渡したプレゼントを取り、指輪を取り出してママの指にはめてあげたんです！キーンって感じでしたー！

★外遊びでいつも支援員の私は大縄を回す役目なのですが、ある日頑張った皆と同じように一人で縄跳びをしていると、1年生の男の子が顔を覗きこんで、「どうしたん？ タイエットしたいのん？」と言ったのには大笑いしてしまいました。

★運動場の端っこで遊んでいたお迎えに来られたお母さんの姿が見えると、「ママ〜ママ〜」とお母さんの所に走っていく姿を見ると心がほっこりします。

★一緒に何気ない会話をしていたら……

「すごいーめっちゃ絵うまいやんー！」と1年生の男の子に声をかけた時、側にいた2年生の男の子が「ホンマや。オレの子どもの時はこんなうまく書けなかったで。」

★K子
「まっちゃん(A支援員)顔、真つ白やでー！」
A支援員
「(内心ドキッ)そっかしら(笑)だつてー日焼けしちゃうでしょ。ちよつと塗りすぎたかしら〜(笑)」
K子
「化粧塗りすぎやろ。学童で化粧濃いん、まっちゃんやでー！」
A支援員
「げー！」

★R子
「ちやう絶対はつちゃんやー！」
R子
「……。」
後でB支援員に教えると、2人で大笑しました。

★R子
「ちやうでー。はつちゃん(B支援員)やでー。」
K子
「まっちゃんやでー！」
R子
「ちやう絶対はつちゃんやー！」
A支援員
「……。」
後でB支援員に教えると、2人で大笑しました。

学童保育所アルバイト募集中

勤務時間：14時から18時 月曜日から金曜日（週一日でも可能）
時給：1000円（試用期間は850円）

放課後の子どもたちと遊びながら、子どもたちの安全を見守るのがお仕事です。子どもたちの楽しみを作り上げて下さい。

担当：高砂キッズ・スペース 竹内 079-446-3635
保育関係、教員関係の大学生のお子様がいらっしゃいましたら、ぜひともご紹介下さい。（夏休みのアルバイトなどで登録させていただきます）

鶏刺10種盛り
なんと！1日限定1食
朝引き鶏を丸々1匹仕入れて捌いているとのことですよ！

鶏ももたたき
新鮮な鶏の柔らかいことと言ったらこの上ないですよ

山陽電車大塚駅から旧250号線の距離を徒歩でも10分ほどのお店が並びます。ゴタイ薬局など、お医者さんや薬局、飲食店、雑貨店など、お洒落な雰囲気の素敵なご主人です。また、お祭りの盛りんな地域と関係する手作り品などがお洒落に飾られており、店内にはお祭りに関するお祭りグッズが盛りだくさんです。お祭りの盛りんな地域と関係する手作り品などがお洒落に飾られており、店内にはお祭りに関するお祭りグッズが盛りだくさんです。

新鮮な鶏の柔らかいことと言ったらこの上ないですよ

鶏ももたたき
新鮮な鶏の柔らかいことと言ったらこの上ないですよ

とり釜めし
お酒を頂いた後のグのお料理には持って来いの味

とりからあげ
ぜひ自家製カレー・ライスと一緒にお試しあれ！！

まくばり屋
〒671-0123 高砂市北浜町西浜 1208-95
TEL/FAX: 079-254-4744
営業日・時間：月～水・金～日・祝日 17:00～23:00

「はびはり」を見た！で、ファーストドリンクをサービスして下さるとのことなので、ぜひぜひご利用下さい。

はびフォトコンテスト

次号のはびはりに掲載する写真をコンテスト形式で募集します。応募は左記のとおりです。

ふるさとはびはりコンテスト

【募集要項】
◇テーマ『我が家の自慢』
「我が家の力自慢」や「体の柔らかい自慢」など、お子さんと一緒に写っているものや、お家に大切に保管されているお宝の写真など、とにかくみんなに自慢したい、知ってもらいたいというものを。
もちろん、お父さんやお母さん、おじいちゃんやおばあちゃんまで、家族の方ならどなたでもOK！
◇自慢のページでもかまいません。
◇募集締切 2018年09月10日(土)
◇賞
●グランプリ(1名) ・はびはり第3号の表紙
●優秀賞(3名) ・はびはり紙面掲載
◇応募形態
メールに写真を添付して送信下さい。紙面に掲載するお名前、エピソードや解説などを添えて下さい。
◇応募規定
一人何点でも応募可。
◇応募方法
「はびはり」メール happy-hurry@takasago-horiki.jp
「はびはり」直接メールを送信して下さい。
※応募作品は、お送りいただいた写真データは、コンテスト以外の目的で使用しません。応募作品として、「はびはり」ホームページに掲載させていただきます。ご了承ください。

また、今回から新たな試みとして「まちの教室」があり、実際に活躍されているクリエイターの方々を講師として招き、そこで学んだ技術を自分達のお店に取り入れました。

議が行われ、より良いお店づくりのためにアイデアを出しあって、いろんなお店づくりに挑戦しています。



こどものまちではこどもたちがお店を出店します。本番に向けてこども店長によるこども会

まちでは総勢1350人のこどもたちが来てくれました！



高砂キッズスペースが主催で開催されたこどものまち2017
高砂、加古川、播磨町の全3カ所で開催されたこどもの

こどものまち2017

レポート

今回はファッションショーをしたいと言う女の子たちがいたので、3年ぶりにファッションショーが復活！こども店長は当日、参加者にレクチャーをし、本番では本物さながらのパフォーマンスを披露し、大盛り上がりとなりました。



今回からハローワークの導入、初参加者と経験者を判別するための市民証の色分けなどのシステムを取り込み、お客さんとしてはもちろん、お店で働く際でも楽しい経験ができるまちづくりがされました。また、BAN-BAN ネットワークスの協力のもと、環境について考える授業を行いました。

2017年のこどものまちでは、全39店舗出店され、アクセサリー屋さん、雑貨屋さん、ピザ屋さんやカフェのお店などの飲食や物販関係を出店。

中にはUFOキャッチャー、ベイブレード、射的などのゲーム屋さんもあり、楽しいラインナップとなりました。

『手羽元の柚子茶煮』

柚子茶を買ったけど、家族の中で私しか飲まず、なかなか減らない時の救済レシピです。

- ①手羽元にお酒をふりかけ、水溶き片栗粉をまぶします。
- ②フライパンで表面をこんがり焼いたら、合わせた調味料（水、醤油、柚子茶、細切り生姜）をまわしかけ、落し蓋をして弱火で30分ほど煮て、味をなじませるのに火を止めて少し冷ますと出来上がり。



子育てに、家事に、頑張る
お母さんのお助け情報を
募集しています

★お店紹介
★子ども連れに優しいスポット
★ママ友・ママサークル
など

お問合わせは、
079(446)3635
タケウチまで

【編集後記】

今回掲載したローカルネタは
いかがだったでしょうか？
いろいろな種類の掛け声や合
図があり、楽しく見させてい
ただきました。聞くことがで
きなかった都道府県もまだま
だあるので、掲載していたも
の以外に知っている方がいた
ら、ぜひ教えていただきたい
ものです。

これを読んだ皆さんが、「私の
知ってる掛け声が載ってる！」
「こんなのもあるんだ！」「あ
なたのところはどう？」とい
うように、親子同士・親同士・
友達同士など、いろいろな人
との話題になれば嬉しいです。

最後になりましたが、このローカルネタに関するアンケートへご協力いただいた方、本当にありがとうございました。
(ちいちゃん)